

目 次

第1章 計画の趣旨	1
1 策定にあたって	2
(1) 計画策定の趣旨	2
(2) 計画策定の背景	2
2 本県の医療費を取り巻く現状	3
(1) 1人当たり医療費からみた特徴	3
(2) 医療費の構成からみた特徴	3
3 基本理念（めざす姿）	4
4 目標	4
5 取組（施策）	4
6 医療費適正化の効果	5
7 主な取組	6
第2章 医療費を取り巻く現状	9
1 我が国の医療費の動向	10
(1) 我が国の高齢化の動向	10
(2) 我が国の医療費の動向	10
2 本県の医療費の動向	11
3 1人当たり医療費の状況	12
(1) 概況	12
(2) 入院医療費の特徴	14
(3) 入院外医療費の特徴	15
4 疾病分類別にみた医療費の特徴	19
5 公費負担医療の特徴	21
6 重複受診や高額受診にみる受療行動の特徴	23
第3章 計画における目標	25
1 特定健康診査・特定保健指導の実施率等の目標	26
2 がん検診の受診率の目標	28

第4章 医療費適正化に向けた施策と医療費の見通し	29
1 県民の健康づくりに向けた取組	32
施策1：特定健康診査・特定保健指導の効果的な実施	32
施策1-1 特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上	32
施策1-2 保健事業の人材育成	35
施策1-3 事業評価に対する支援	35
施策1-4 特定健康診査・特定保健指導の実施体制の整備	35
施策2：生活習慣病等対策の推進	37
施策2-1 がんの予防と早期発見・早期治療	37
施策2-2 糖尿病、虚血性心疾患、脳血管疾患等の予防と早期発見・早期治療	42
施策2-3 ウィルス性肝炎の予防と治療	45
施策2-4 たばこ対策	46
施策2-5 歯と口腔の健康づくり	48
施策3：健康増進施策の推進	53
施策3-1 健康づくりに係る県民運動の展開	53
施策3-2 市町健康増進事業への支援	55
施策3-3 地域保健と職域保健の連携の推進	56
施策3-4 保険者との連携体制の推進	56
施策3-5 元気で活躍するプラチナ世代づくり	58
2 効率的な保健医療福祉提供体制の推進	60
施策4：医療機能の機能分化・連携体制の推進	60
施策4-1 地域連携体制の普及促進	60
施策4-2 適切な救急医療の確保	67
施策4-3 療養病床転換への支援措置	69
施策4-4 診療情報等の共有	70
施策5：地域包括ケアの推進	72
施策5-1 地域包括ケア体制の構築	72
施策5-2 在宅医療・介護提供体制の充実	74
施策5-3 認知症対策の強化	76
施策5-4 新たな地域福祉の推進体制づくり	77
施策5-5 終末期医療体制の構築	78
3 適正受診の推進	80
施策6-1 後発医薬品の使用促進	80
施策6-2 重複・頻回受診者に対する保健指導の推進	82
施策6-3 レセプト点検の充実	82
施策6-4 医療情報の有効活用の促進	83
4 計画期間における医療費の見通し	85
(1) 医療費適正化の取組を行わなかった場合	85
(2) 医療費適正化の取組を行った場合	85

第5章 計画の推進	87
1 関連計画との連携	88
2 P D C A サイクルに基づく計画の推進	88
3 計画の進行管理	89
(1) 進捗状況の評価	89
(2) 実績の評価	89
4 評価結果の活用	89
(1) 計画期間中の見直し	89
(2) 次期計画の反映	89
5 計画の周知	89
(1) 保険者・医療機関に対する周知	89
(2) 県民に対する周知	90
6 計画の推進体制	90
(1) 保険者、医療機関その他の関係者の連携及び協力	90
(2) 保険者機能の強化	90
(3) 計画の推進体制	90
資料編	91
用語の解説	92
疾病分類表	98
広島県医療費適正化計画検討委員会設置要綱	99
広島県医療費適正化計画検討委員会委員名簿	100
広島県医療費適正化計画策定の経過	101